

2020年5月29日

各位

りそな銀行 年金業務部  
確定拠出年金室

**「確定拠出年金Webサイト・スマートフォンサイト」「JIS&T 加入者インターネットサービス」  
における通信暗号化方式「TLS1.0」および「TLS1.1」のサポート終了のご案内**

拝啓 時下益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。  
平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、7月23日(木・祝)～7月25日(土)に日本インベスター・ソリューション・アンド・テクノロジー株式会社(以下 JIS&T 社)が行うシステムメンテナンスでは、セキュリティ強化策の一環として、加入者Webサイト等のサービスについて通信暗号化方式「TLS1.0」及び「TLS1.1」のサポートを終了し、よりセキュリティの高い「TLS1.2」設定済みのブラウザをサポート対象とする変更をいたします。これによりご利用のパソコン、スマートフォンにおいて「TLS1.2」をブラウザ設定の対象外としている場合には、加入者サイトログイン時にエラー画面が生じる等の影響が生じます。

なお、弊社にて動作確認済みのOS・ブラウザをご利用の場合、本件による影響はございません。また、影響が生じる場合には下記内容をご覧いただき設定変更等のご対応をお願いいたします。

皆様にはご不便をお掛けし大変恐縮ではございますが、ご理解を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

敬具

記

**1. 7月25日(土)以降「TLS1.2」未対応の場合に影響が生じるサービスと発生事象**

加入者口座番号、パスワードにより個人認証ログインをいただく次のサービスとなります。

サービス	発生事象
りそな銀行 確定拠出年金 加入者Webサイト	「TLS1.2」未対応の場合、ログイン操作後に「このページに安全に接続できません」といった内容のエラー画面が表示される 等
りそな銀行 確定拠出年金 スマートフォンサイト	
JIS&T 加入者インターネットサービス	

**2. 影響が生じることご利用環境**

「TLS1.2」非対応の旧方式のブラウザを利用する場合に加え、パソコン利用ではブラウザの設定において「TLS1.2」を対象外としている場合も影響が生じます。

ケース	影響が生じることご利用環境
パソコン利用	① 「Internet Explorer7」、「Chrome29」、「Firefox23」、「Safari6」以前の「TLS1.2」非対応のブラウザを利用 ② 上記①以降のブラウザを利用する場合でも、ブラウザの設定等において「TLS1.2」を対象外としている場合
スマートフォン利用	① 「Android4.3(標準ブラウザ)」、「iOS4(Safari)」以前の「TLS1.2」非対応のブラウザ利用

**3. 影響が生じる場合の対応方法**

- (1) 旧方式ブラウザ利用による場合、別紙『動作確認済みのOS・ブラウザ』での利用に変更願います。
- (2) パソコンのブラウザ設定等において、「TLS1.2」を対象外としている場合には設定変更が必要となります。別紙『パソコンでの「TLS1.2」の設定の確認・変更手順』をご参照のうえご対応をお願いします。

**4. 本件に関するご照会先**

りそな銀行確定拠出年金コールセンター

0120-401-987 \*自動音声に従い「2#」を押してください

受付時間：平日・土日 9:00～17:00

(祝日は受け付けておりません)

以上

## 1. 動作確認済みの OS・ブラウザ

弊社で動作確認済みの次の OS・ブラウザでは初期設定で「TLS1.2」設定が行われています。  
初期設定から変更している場合、『2. パソコンでの「TLS1.2」の設定の確認・変更手順』をご参照のうえご対応願います。

### ◆ パソコンを利用の場合

対象 OS	ブラウザ
Windows 8.1	Internet Explorer 11 Firefox 70 Google Chrome 78
Windows 10	Internet Explorer 11 Microsoft Edge Firefox 69 Google Chrome 73
Mac OS 10.13	Safari 11.1

### ◆ スマートフォンを利用の場合

対象 OS	ブラウザ
iOS 12.0 / 13.0	Safari
Android 7.1 / 8.1 / 9.0 / 10.0	Chrome

## 2. パソコンでの「TLS1.2」の設定の確認・変更手順

ご利用のブラウザによって設定方法等が異なります。ブラウザ毎に設定方法等をご確認ください

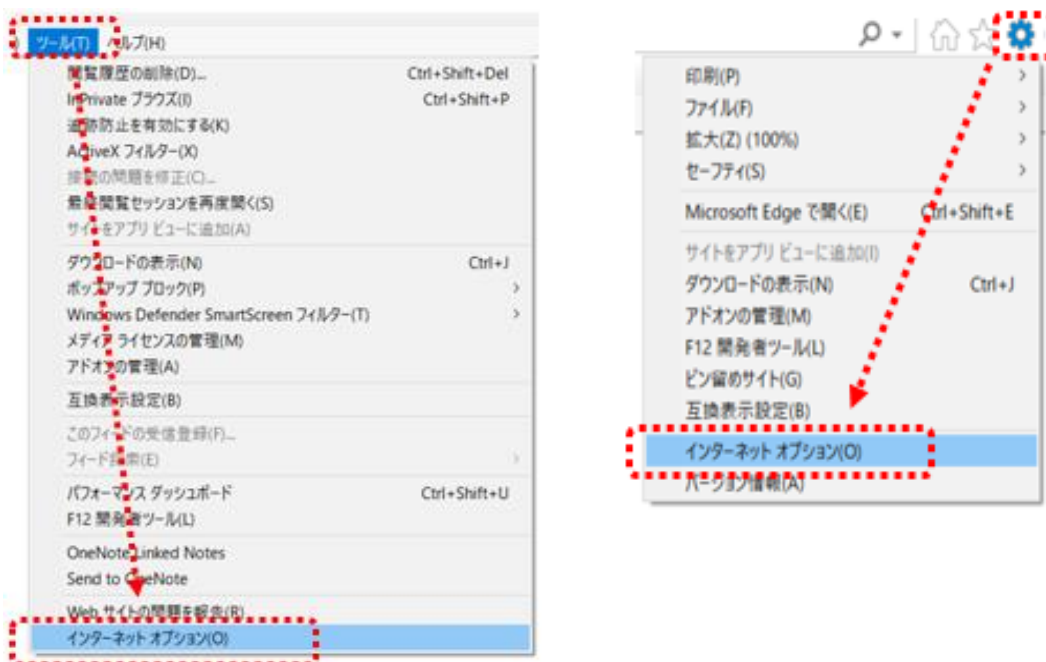
### ■ Internet Explorer の場合

(1)ブラウザのメニューバーの[ツール]またはアイコン(右上の歯車マーク)から[インターネットオプション]を選択してください。

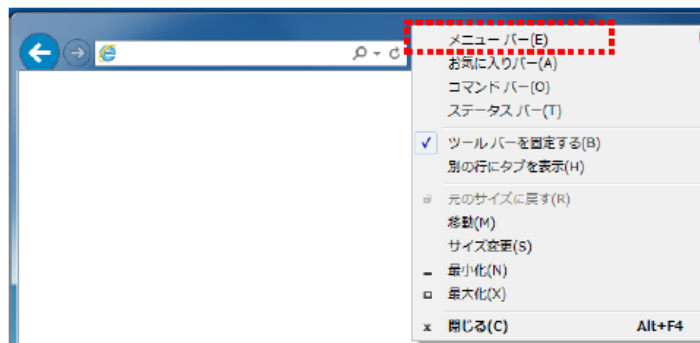
なお、メニューバーが表示されていない場合は以下[1][2]のいずれかの手順でメニューバーを表示させてから操作してください。

[1]パソコンの[F10]キーを押してください。

[2]マウスのカーソルをブラウザ上部に合わせて「右クリック」し、表示されたメニューの[メニューバー]を選択してください。



※メニューバーが表示されていない場合（上述の手順[2]）

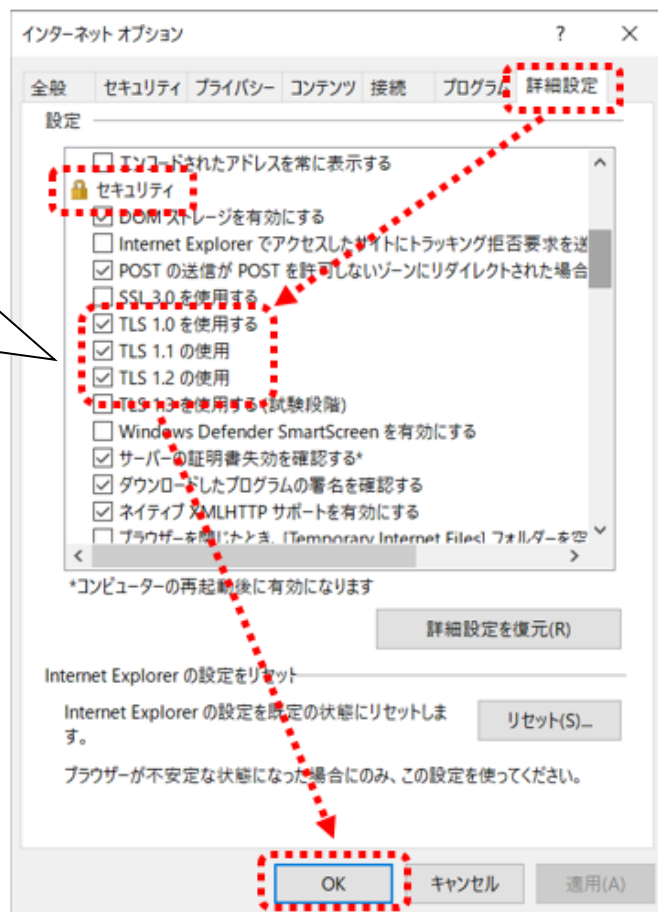


ブラウザ上部(この付近)にマウスのカーソルを合わせて「右クリック」すると左図のメニューが表示されますので「メニューバー」を選択してください。

- (2)[インターネットオプション]画面の[詳細設定]タブを選択し、[セキュリティ]欄の「TLS1.2の使用」がチェック済であることを確認してください。（「TLS1.2の使用」が未チェックの場合はチェックをお願いいたします）
- (3)[OK]ボタンをクリックし、[インターネットオプション]画面を閉じてください。
- (4)（「TLS1.2の使用」が未チェックだった場合のみ）ブラウザを再起動してください。（完了）

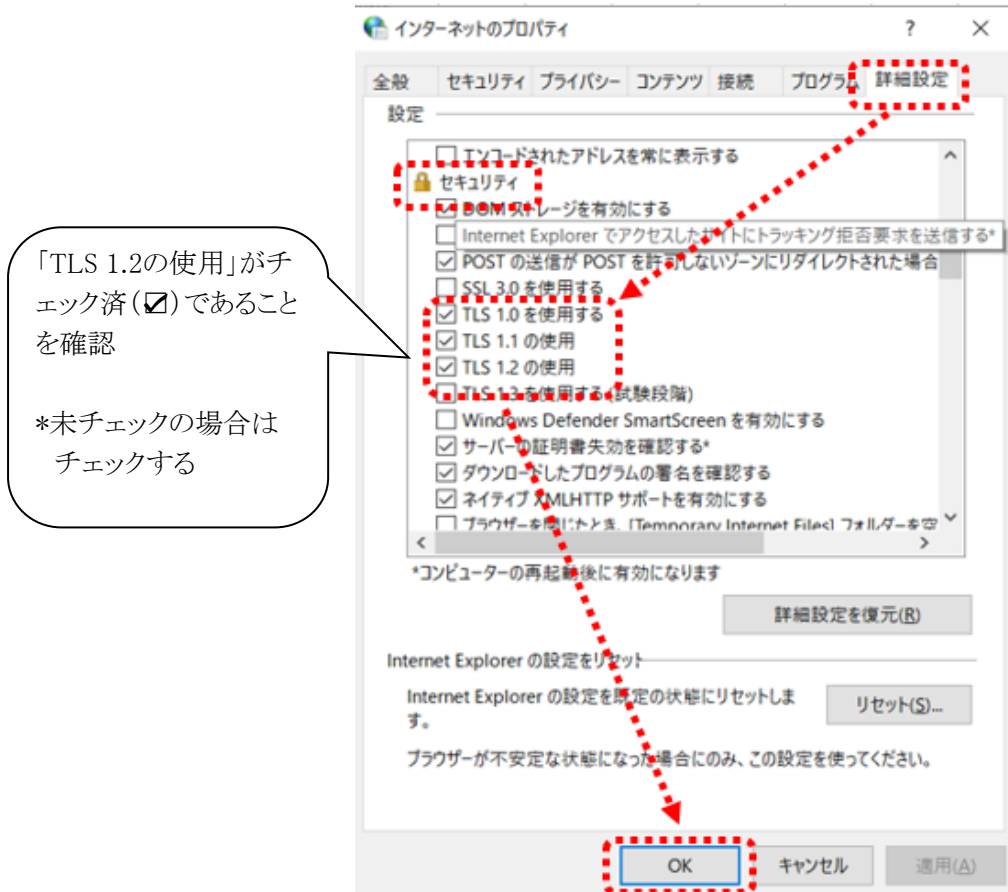
「TLS 1.2の使用」がチェック済（）であることを確認

\*未チェックの場合は  
チェックする



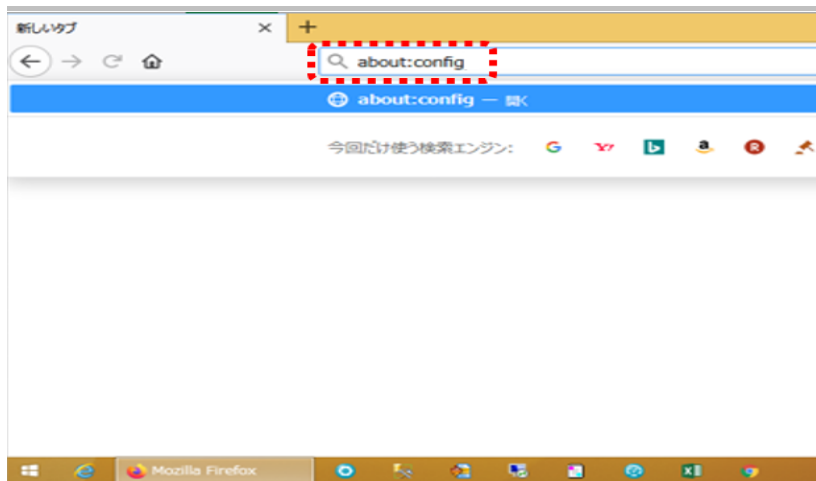
■ Google Chrome / Microsoft Edge の場合

- (1)ブラウザを起動している場合は、閉じてください。  
(Internet Explorer を起動している場合も閉じてください)
- (2)[スタート]ボタンから、[Windows システムツール]内の[コントロールパネル]を選択してください。
- (3)[ネットワークとインターネット]⇒[インターネットオプション]の順に選択してください
- (4)下記画面から「TLS1.2 の使用」がチェック済であることを確認してください(「TLS 1.2 の使用」が未チェックの場合、チェックをお願いします。)
- (5)[OK]ボタンをクリックし、[インターネットオプション]画面を閉じてください。
- (6) (「TLS1.2の使用」が未チェックだった場合のみ)ブラウザを再起動してください。(完了)

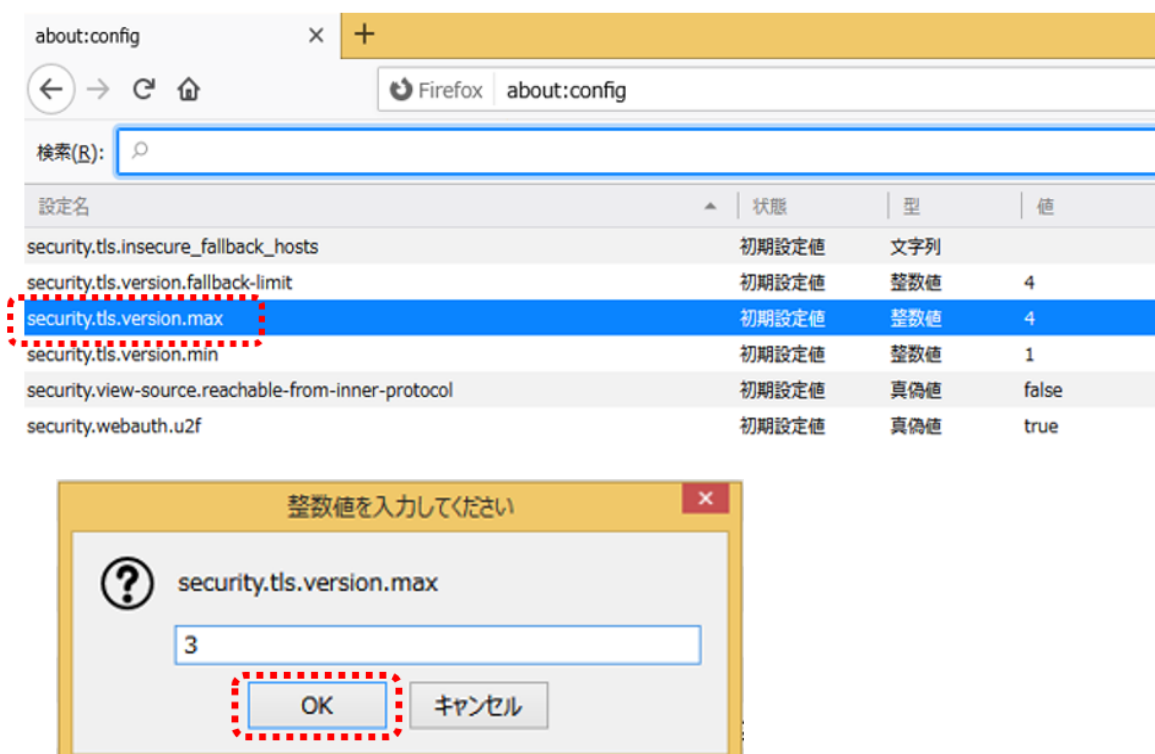


## ■ Firefox の場合

- (1)Firefoxを起動してください。
- (2)FirefoxのURL欄に”about:config“と入力し、パソコンの[Enter]キーを押してください。  
動作保証対象外となる警告画面が表示される場合でも、そのまま進んでください。



- (3)詳細設定画面にて設定名[security.tls.version.max]を「右クリック」し[値を変更]を選択してください。  
[整数値を入力してください]が表示されますので、値を” 3 “に変更し[OK]ボタンをクリックしてください。



- (4)以上の設定で「TLS1.2」が有効になります。Firefoxを再起動してください。(完了)

## ■ Safari の場合

Safari7以降では「TLS1.2」の使用設定は初期段階で有効であり設定を変更することができません。従って「TLS1.2」の設定の確認、変更は不要です。

以上